

東北情報通信懇談会 資金援助事業実施概要報告書

支援: 様式4

事業の名称	いわてまるごと科学・情報館in宮古		
開催日	7月29日(土)	開催場所	宮古市民総合体育館シーアリーナ
会場来場者人数	150人	実施結果に対する感想・反省等	<p>●チラシ・ポスターのほか、イベント専用ページ(LPサイト)、ホームページ、各種SNSを利用し、デジタルを活用したイベント周知にも力を入れた。また、今回は開催市の宮古市にご協力をいただき、地元のコミュニティFMでもイベント周知を実施した。しかしながら、イベント実施後のアンケート結果を見るとイベント周知に力を入れてほしいという声があった。</p> <p>このことから、デジタルの活用の仕方も検討しながら、イベント周知を工夫する必要がある。</p> <p>●親子でデジタルリテラシーについて学ぶ教室である「ペアレンタルコントロール教室」を実施したが、思いのほか、参加者が少なかった。親子で学べる内容ではあったが、事前周知の段階で参加者に分かりやすい表現で周知をする工夫が必要であった。</p>
主催団体等	<p>主催: いわてSociety5.0フェア実行委員会 いわてまるごと科学館実行委員会</p> <p>共催: 岩手県、東北情報通信懇談会 情報通信月間等</p> <p>後援: 総務省東北総合通信局等</p>		
実施行事概要	<p>科学・情報通信技術がもたらす未来社会を実感できる展示やセミナーの開催により、次代の科学・情報通信技術を担う人材育成や、最先端の科学・情報通信技術の活用、DXがもたらす社会生活の変革について、幅広い層の県民が考える契機となった。</p> <p>デジタル分野の企画として総務省の地域ICTクラブ加入している一般社団法人トナリノによる、親子でデジタルリテラシーについて学ぶ「ペアレンタルコントロール教室」及び実際の競技コンテンツを用いた「eスポーツ体験コーナー」を行った。親子でeスポーツを体験した後、ゲームを始めとしたインターネットに関する正しい使い方について、ペアレンタルコントロール教室を通じて学んでもらった。</p> <p>デジタルを今後活用するにあたり、メリットだけでなくデメリットの部分についても触れることで、親子でより良くデジタルを利活用するために必要な知識を考える機会を提供できた。</p> <p>なお、イベント当日は来場者向けにアンケートを実施し、以下のとおり回答を得ている。(150人中99人回答)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数多くのブースがあって、色々な分野のものを見て・触れることができて楽しかった。 ・イベントを今後も継続して行って欲しい。 ・eスポーツ体験ブースが面白かった。 		

